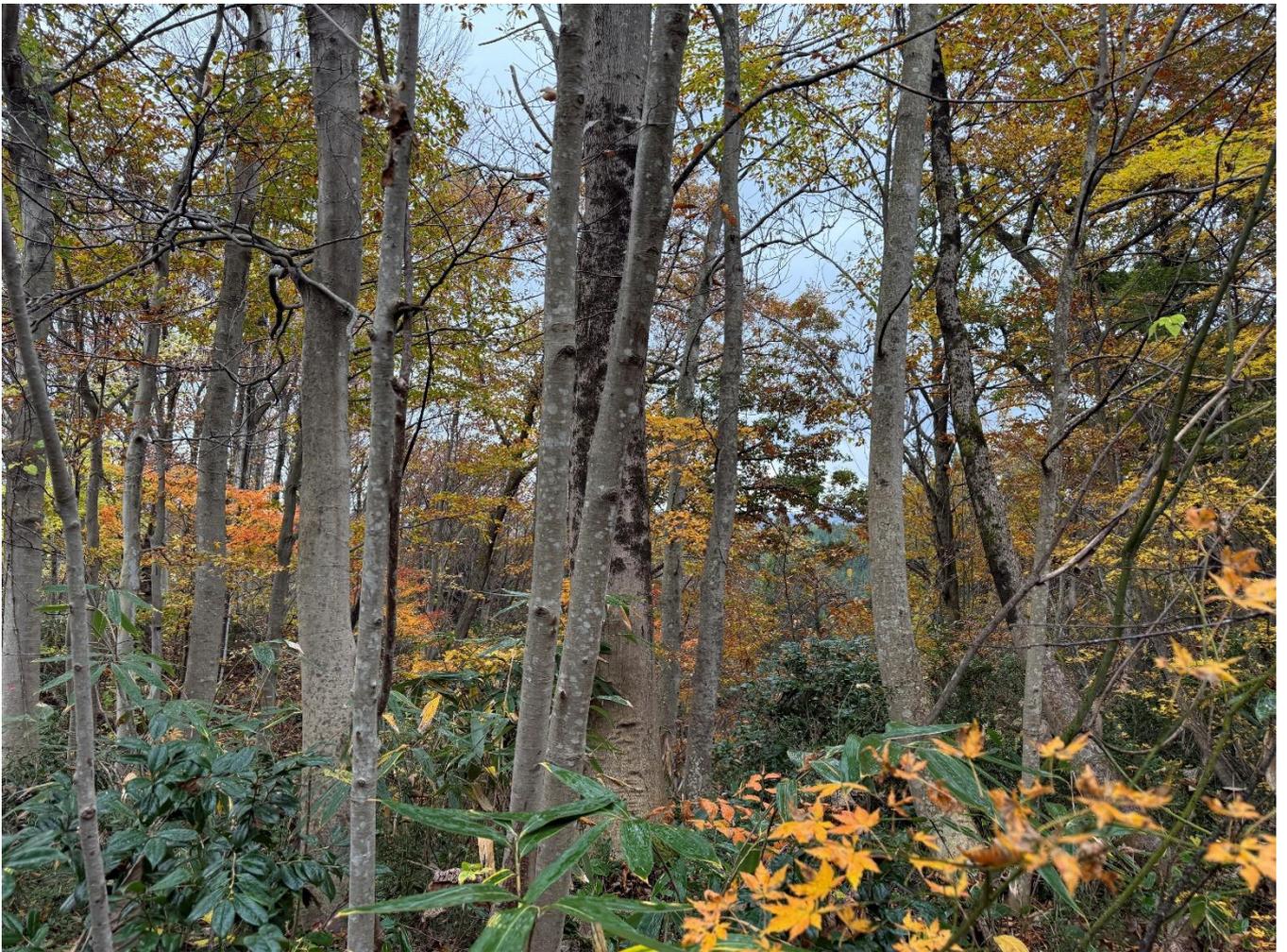


長岡市地域おこし協力隊 募集要項（別紙）

作成日 令和7年5月6日

活動団体	(株)未来里山技術機構（NEST）
募集人数	1名
活動地区・地域	長岡市和島地区・越路地区・他
活動地域は こんなところ	<p>長岡市は、新潟県のほぼ中央に位置する県内有数の中核都市であり、令和7年1月1日現在で約26万人が暮らしています。日本一の大河・信濃川が市内を流れ、豊かな水資源と肥沃な大地に恵まれ、古くから農業やものづくりが盛んな地域です。</p> <p>市内には新幹線や高速道路が整備されており、東京からは新幹線で約90分と交通の利便性も高く、都市機能と自然が調和した暮らしやすいまちとして注目されています。</p> <p>長岡といえば、全国的に有名な「長岡まつり大花火大会」が開催される都市であり、観光面でも高いポテンシャルを持っています。さらに、名米「魚沼産コシヒカリ」の産地としても知られ、市内各地域では四季折々の自然の恵みを感じられます。</p> <p>中でも、越路地区は信濃川沿いに広がる自然豊かな地域で、美しい河川敷や里山の風景が広がり、市民の憩いの場となっています。江戸時代から続く「もみじ園」は紅葉の名所として知られ、秋には県内外から多くの観光客が訪れます。また、地元に残る伝統行事や文化も色濃く残されており、歴史と自然が共存する風土があります。</p> <p>一方、和島地区は、穏やかな農村風景が広がる地域です。とりわけ、和島地域の「良寛ゆかりの地」として知られる「はちすば通り」など、心を落ち着かせる文化的なスポットが点在しています。また、地元の食文化も魅力のひとつで、地元産の農産物や海産物を活かした食の楽しみも豊富です。</p> <p>これらの中山間・沿岸地域では、都市部にはない人と人との温かなつながりが今なお息づいており、少子高齢化が進む中でも、地域ぐるみでの支え合いや、移住者を迎える動きが活発化しています。</p> <p>自然、文化、利便性がバランス良く融合した長岡市は、観光、子育て、移住、どの側面からも魅力ある多彩な地域を有するまちです。</p>
団体概要	<p>(株)未来里山技術機構は、長岡市の中山間地域の集落において、森林のバイオマスを活用した農業、畜産業、林業、観光業等を行いながら、地域と一緒に地域活性化に取り組む団体です。現在は、長岡市の旧和島地区と旧越路地区を拠点に活動を行っています。和島地域では、森林を間伐した際に出る端材等を活用し、これをエネルギー源として高温ハウスにおけるトマト栽培、竹林を活用したシナチク作り、ニホンミツバチの養蜂、地域の里山の暮らしを体験するツアーなどを地元のNPOと協力しながら実施しています。一方、越路地区では、広葉樹林の整備とツアー事業や菅沼地区における耐雪電気柵の実証試験や農地における露地栽培を行っています。</p>
受付期間	随時

	※採用者が決定次第、締め切らせていただきます。
具体的な活動内容	<p>■ 活動の目的</p> <p>和島地域と越路地域を中心として、放置森林の整備や未活用資源（バイオマス）を活用した「観光農村モデル」の確立に取り組む(株)未来里山技術機構のプロジェクトに参画し、地域の持続可能な暮らしと産業づくりを担う。地域内外の人材や資源をつなぎながら、地域課題の解決に貢献する。</p> <p>■ 主な活動内容</p> <p>① 事業マネジメント補助・企画運営</p> <p>バイオマス活用施設（ボイラーハウスなど）の運用サポート 農業、畜産、養蜂、観光農園の運営に関する進捗管理 長岡市域の広葉樹林の伐採を実施するための、事業管理業務の実施 企業のCSR研修、各種イベントや体験型ツーリズムの企画・広報・運営（例：森林整備体験、農業体験、宿泊プログラムなど） NPO や地域団体、住民との連携調整・会議参加</p> <p>②持続可能な地域づくりに必要な活動</p> <p>空き家活用した民泊事業の立ち上げと管理 自主的なプロジェクト立案・実行（例：地域製品のブランド化など）</p>
求める人物像	<p>地域との対話を大切にし、協働の姿勢をもって活動できる方 自然環境や一次産業、地域資源の活用に関心がある方 自ら考え、動き、事業を組み立てる意欲のある方 基本的なPC操作・事務処理ができる方（マネジメント補助のため）</p>
サポート体制	活動と生活において、それぞれ世話役がサポートします。
居住する住所	長岡市内
居住する家屋の紹介	未定
勤務地	長岡市和島中沢1270番地1
集落の共同作業、行事等	4月の道普請、5月タケノコツアー、秋カモ猟ツアー、冬スノーバイクツアーなど
アピールポイント	<p>私たちはテクノロジーの力を活かしながら未来の里山と農村の持続可能な暮らしを活用しながら、地域を盛り上げる(株)未来里山技術機構です。メンバーは、地域をどうやったら元気にするかという気持ちで集まった20代から50代までの比較的若くて、個性的な一芸に秀でたメンバーで構成されています。楽しくって、ためになって、サステイナブルを合言葉に長岡の農村を元気にしていきます。</p>



活動地域の越路の広葉樹林



活動の様子